

令和6年度入学 一般選抜前期日程

数学 講評

第1問（必答問題）

【出題のねらい】

数学Ⅰと数学Ⅱから、教科書の演習問題レベルの問題を抽出し、基礎力を問うた。

【講評】

概ね正答していた。敢えて特記すれば、問3の「1の3乗根」についての理解度の差が出ていた。教科書の典型的な知識であり、受験準備に時間をかけたか否かで結果を分けた印象であった。与えられた関係式を用いて次数を下げる、整式の除法など、典型的な技術を状況に応じて使い分けられるようにしておくことを期待したい。

第2問（必答問題）

【出題のねらい】

図形と計量の分野から、演習問題レベルの問題により、基礎力を問うた。また、計算自体は若干複雑な出題であり、計算力の有無も問われた。

【講評】

基本的な公式を用いれば、(1)及び(2)は容易に正答が得られる。(3)では計算力を問うた。 $\cos 120^\circ$ についての符号ミスが散見された。ケアレスミスと思われるが、十分な基礎力の定着を期待したい。

第3問（必答問題）

【出題のねらい】

整式の乗法・除法の分野から、演習問題レベルの問題により、基礎力を問うた。

【講評】

条件式を立式して利用することを問うた。(1)は多くの受験者が解答できていたが、(2)の完答は半分程度であった。教科書レベルの問題であるので、確実な基礎力の習得を求めたい。組み立て除法を利用している受験者もいたが、本問には適さないとと思われる。

第4問（選択問題）第4問～第6問から1問選択

【出題のねらい】

場合の数の数え上げ、余事象の利用など、確率の範囲の基本的な技術を問うた。

【講評】

後半の計算問題では、例年より複雑な問題を出題した。完答した解答も一定数みられたが、計算力の面で不安のある解答もみられた。余裕のある計算力は、一朝一夕には身につかないため、受験期以前からの日々の取り組みに期待したい。

第5問（選択問題）第4問～第6問から1問選択

【出題のねらい】

平面ベクトルの基本問題により、ベクトルの基本概念の理解を問うた。

【講評】

全問標準的な問題であり、大学入学共通テストとも重複する出題であったが、完答した解答は出題者の予想より少ない印象であった。基礎力の充実を期待したい。

第6問（選択問題）第4問～第6問から1問選択

【出題のねらい】

教科書の演習問題レベルの問題により、統計的推測の分野における、基礎的な理解を問うた。

【講評】

教科書レベルの典型的な問題であるが、正規分布表の使い方も問うた。完答した解答もあり、統計的推測の分野への取り組みと準備を行う受験者が増えてきている印象である。大学入学後の統計学学習の基礎となるので、今後も、多くの高校生が興味を持って取り組むことを期待したい。